



開所日時 月・水・木・金曜日
15時～18時
土曜日 10時～13時
児童デイ

児童デイでは毎月、様々な活動を一週間単位で行っています。今月はその中からクッキングを紹介します。

調理は、障がい種別や年齢を問わず参加でき、作ったものを食べることで達成感も得られます。また、余暇活動や将来へ向けて自立スキルの獲得へもつながると考えています。

活動はそれぞれの特性に合わせて工程を振り分けたり、必要に応じて支援ツールを用いる等して子ども達が無理なく参加できるように配慮しています。ホットプレートに熱が入りにくく、焼けるまでの待ち時間が長くなってしまふ等、こちらの試みが失敗してしまうこともあります。最近はお皿への取り分けを率先して行ったり、次に使う道具を職員より先に用意してくれたり、意欲的に取り組む姿がみられるようになりました。また、調理をきっかけに家庭では食べなかったものでも食べられるようになった、ということもありました。

今後もそれぞれの強みを活かした、楽しく自発的に取り組めるクッキングを目指していきたいと思ひます。



心づれづれ



うめぼしのうた

二月三月花ざかり 鶯鳴いた春の日の たのしい時もゆめのうち 五月六月実がなれば 枝からふるい落されて (略) もとよりすっぱいこのからだ 塩に漬かってからくなり 紫蘇に染まって赤くなり...さらに 七月八月あついろ三日三晩の土用干し 思えば辛いことばかりそれも世のため人のため 皺はよっても若い気で...

山下景子著『美しい暦のことば・うめぼしのうた』より

この文章を読んで、人生にも通じるようだと思ひました。私も皺はよっても心身ともに元気で、今までの人生で得たことを活かしつつ、介護の仕事をしていふ。色々な人生を送ってこられた利用者さんを人生の先輩として、ありがとうごさいますという言葉をごちから心を持って出すと、やさしく受けとめて下さっているように思ひます。

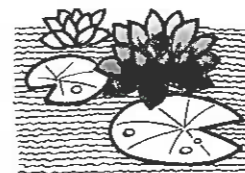
ケアをしてもらっていると思われる気持にはとても辛いものがあるのではないのでしょうか。だれでも自分でできればされているのですから。それができないもどかしさや、心情を受け止めてケアをさせてもらい、たくさんのごちを学ばせていただいています。心からありがとうごさいますの言葉を忘れないようにしたいです。

協力会員 熊田光子

自閉症の研究に光

六月二十六日の中日新聞の朝刊に、「藤田保健衛生大等の研究グループが遺伝子組み換えにより自閉症のモデルマウスを作り出すことに成功した」という記事が載っていた。このモデルマウスの行動様式の実験が進められており、障がいの仕組みの解明や薬の開発が期待され、今後の成果が待たれます。

ミニデイだよ



まごころ美術館

梅雨入り宣言の翌日から晴天が続いたり、梅雨らしくないお天気が続いていました。

折り紙を使って色紙に季節の花を咲かせてみました。花の折り方の見本を見ながら、折られていた皆さんの目は真剣そのもの。

「私は折り紙は難しいからこうするわ」と、はさみをすいすいと動かし、あつと言う間に素敵なお顔の花を切られたFさん。「もこもこした方がいいかねえ」と立体的に貼り方を工夫されたAさん。Kさんは折り紙の周りを色とりどりの絵の具で彩り、Oさんは、書で一句『小さな手米粒いっばい初むすび』。Iさん、Sさんは、器用に細い紙をくるくると丸めて蔓にしたり、つぼみを作られたり。色紙と折り紙だけの材料から、一つ一つ個性の光った素敵なお作品ができ、壁に貼ったら見事に美術館さながら。皆がお互いの作品を褒め合う温かい声かけに、なんだかほっこりとした気分になりました。



利用者さんの作品です

地域支えあい活動推進フォーラム Part 1

平成 21 年 6 月 16 日 (火) 伏見の鯉城ホールで社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会とさわやか福祉財団東海ブロックが主催で開かれたこのフォーラムではさわやか財団理事長の堀田力氏の講演がありました。

地域の支えあいマップを作りたいと思ひ、私の住んでいる町内の町会長さんたちに声をかけ、参加してもらいました。

先生は、近隣型の支えあいは「お互い様」の気持ちと「人の役に立つことの喜び」として行っていくことが大切と話されました。それぞれの家庭をオープンにすることの難しさがありますが、まずは町内会の集まりで提案したいと思ひました。



地域支えあい活動推進フォーラム Part 2

平成 21 年 6 月 22 日 (月) パート 2 が開催され、東大教授の上野千鶴子氏の「おひとりさまの老後」という講演がありました。

誰とどこでどのように老いるか? を辛口の表現を織り交ぜて説明されました。「自分の空間」「自分の時間」「自分のお金」を持つことが大切であると述べられ、うなずくことの多いお話でした。

昨日出来たことが明日には出来なくなっていく老いは必ずやってくるだけに、目をそむけて通れない問題です。

